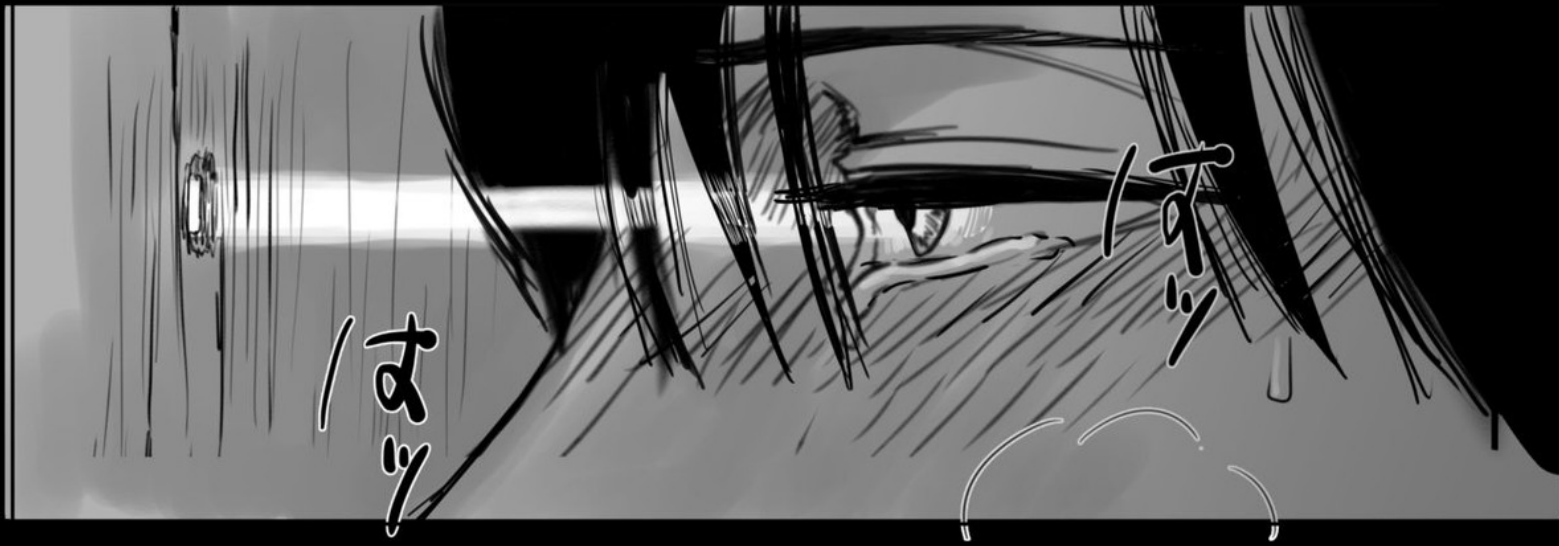


毒薬

R-18



ATTACK ON TITAN
UNOFFICIAL FAN BOOK
CHO-RYU/siomi
ADULT ONLY









それは
偶然から始まった

…
チ
ツ

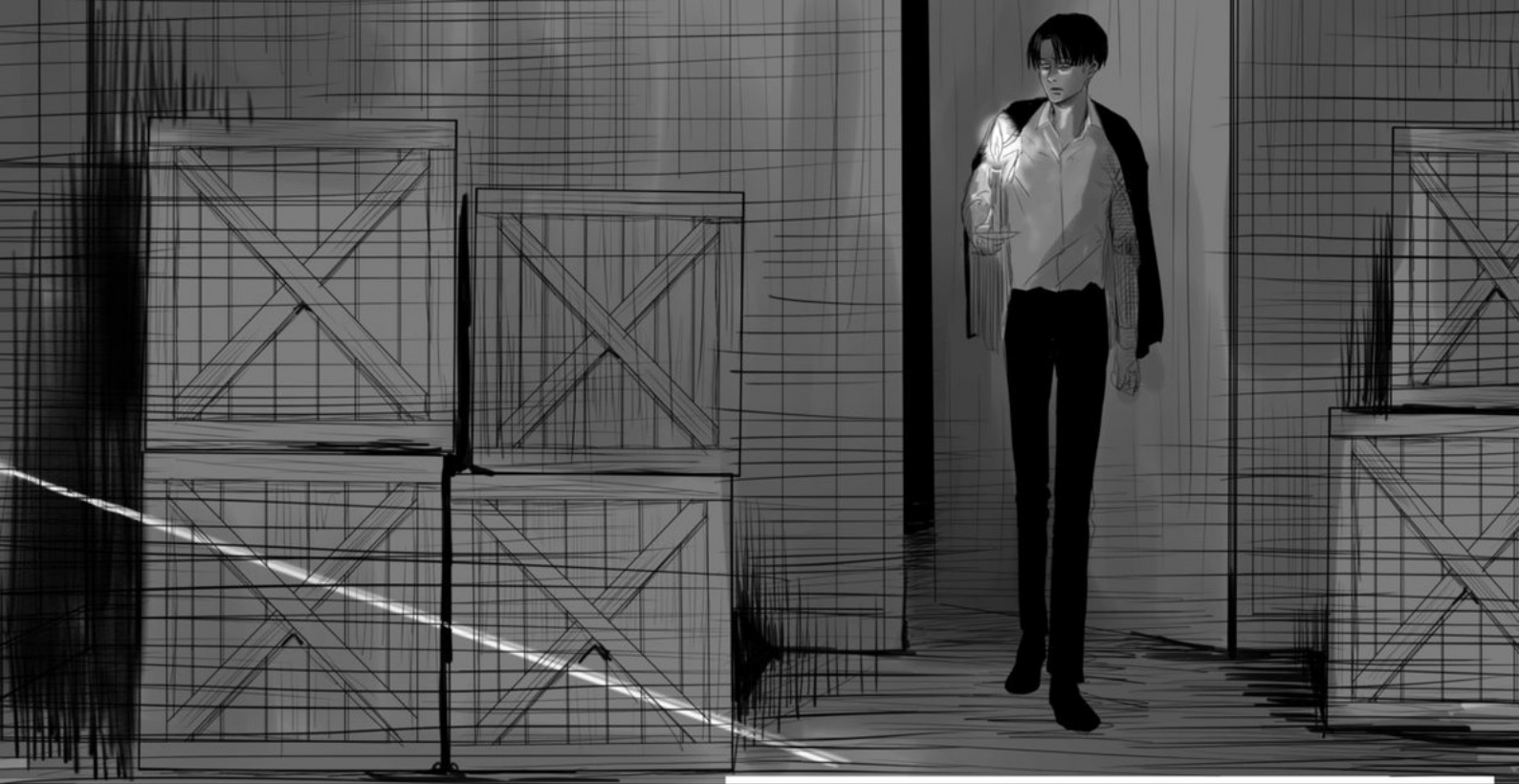
…クソッ
やっちまった

ゴト…

ガ
タッ

…切らしてたか
取りに行くしか
ねえな



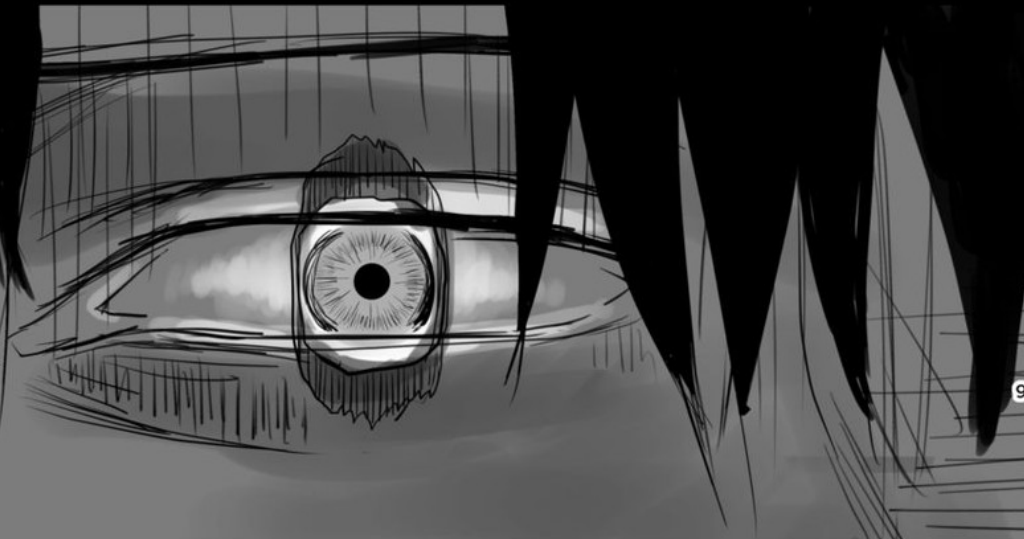


断じて下世話な
興味などではない

ただ馬鹿の顔を
拝んでやろうと
思っただけだ



オイオイ
冗談だろ…

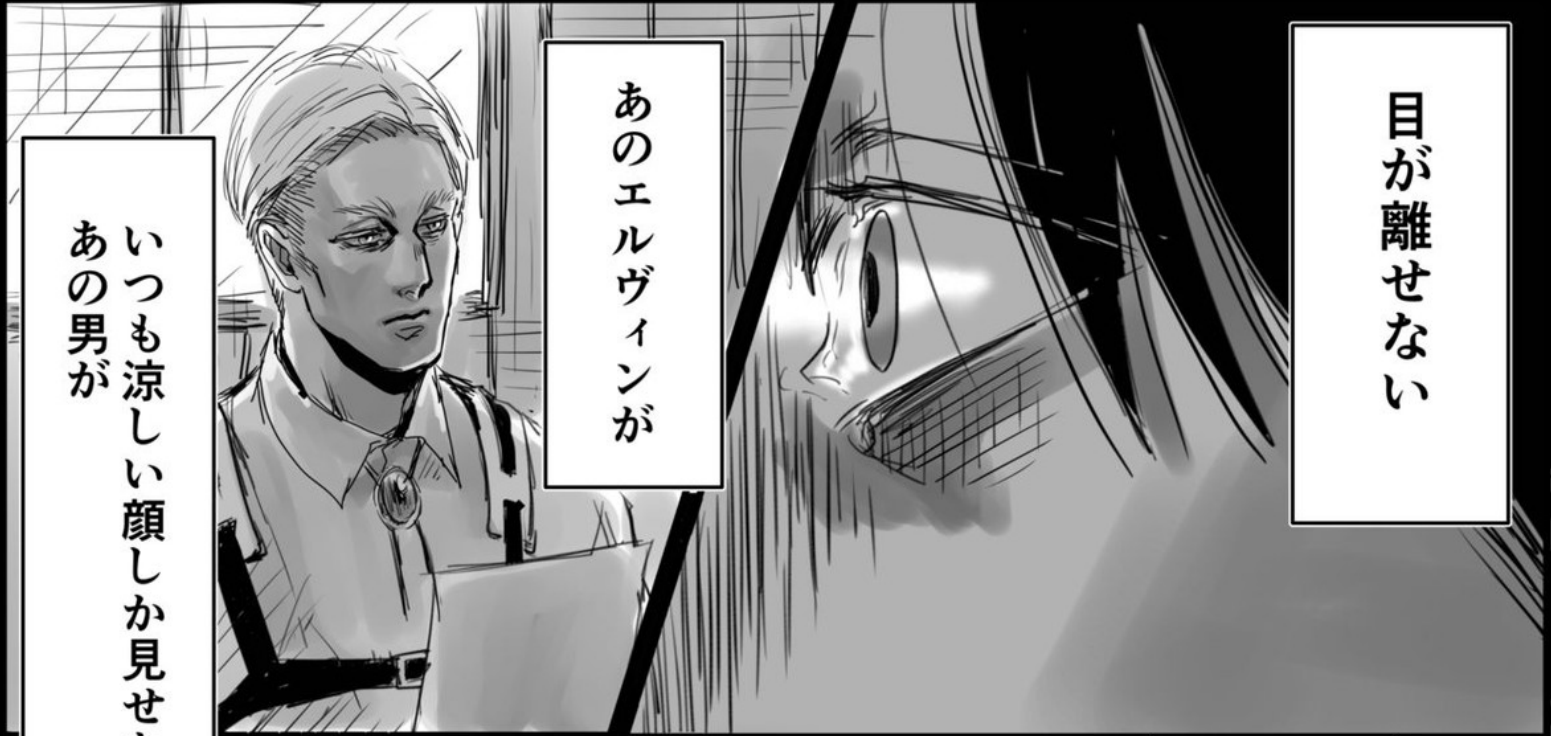








エルヴィン・スミスだ



いつも涼しい顔しか見せない
あの男が

あのエルヴィンが

目が離せない



汗を流し
息を切らせ
女を抱いている

どうやって部屋に
戻ったのか
まるで思い出せない

バタン…

部屋に戻っても
エルヴァインと女の痴態が
頭からはなれず

生まれてはじめて
他人の性行為を思っ
て抜いた





ガキーン




ああ
インクを…

リヴァイ
こんな夜中に
どうした

そうか
あまり夜更かしは
するなよ？



ガキじゃあるまいし
馬鹿にしてんじゃ
ねえよ




…ああそうだな
すまない
おやすみリヴァイ

…ああ



…



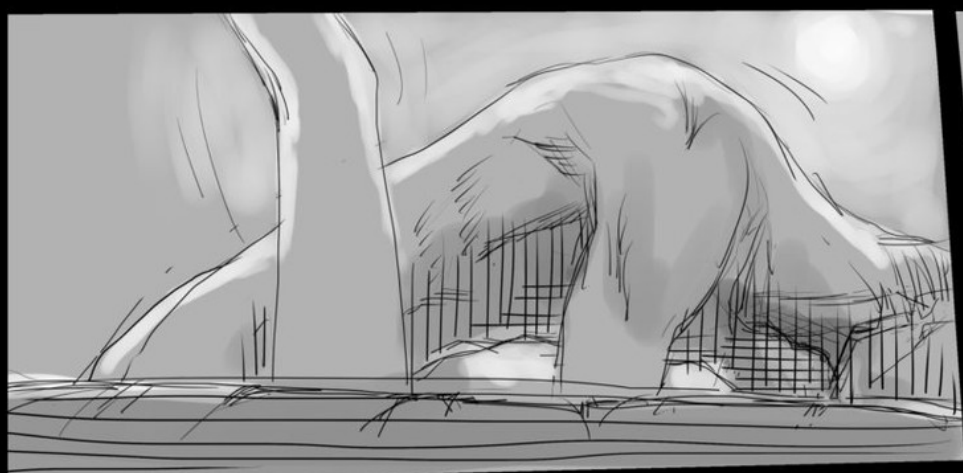
お前こそ
こんな夜中にどうしたと
聞かなかったのは

…チツ

聞かなければまた
見られるんじゃないかと
思ったからだ

はあッ

はあッ




うあ……

クツッ
何で今日は
ソファなんだよ
全然見えねえ

ドン






回数を重ねるにつれ
気づいたことがある

女との逢引きの頻度は
週に2・3度であること

相手の女は複数いること



女たちは
娼婦であったり
どこかの酒場で引っかけたような
身持ちの軽そうな女であること




偽名を使っていること

空き部屋を使うのもそのせいだろう



ギッ

そして



はッ…
ハメたまま
ベッドに移動かよ…

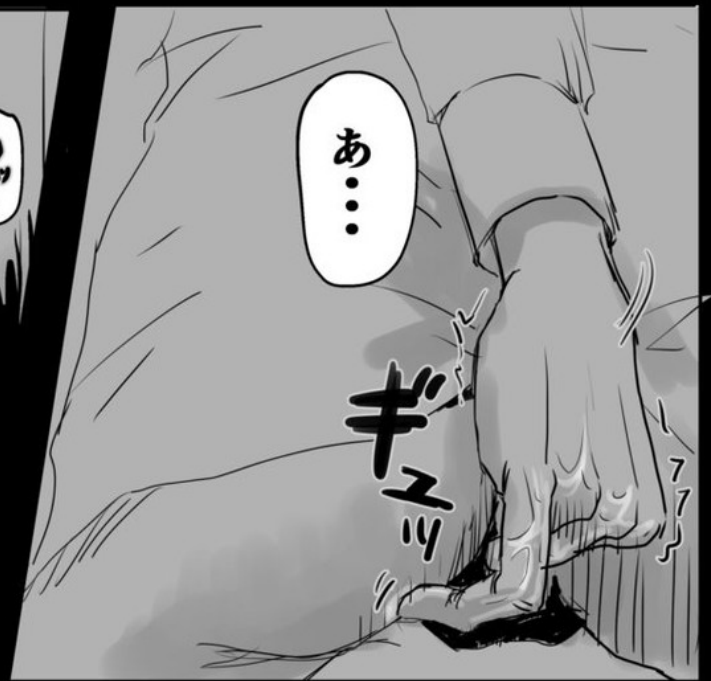
スゲエな…

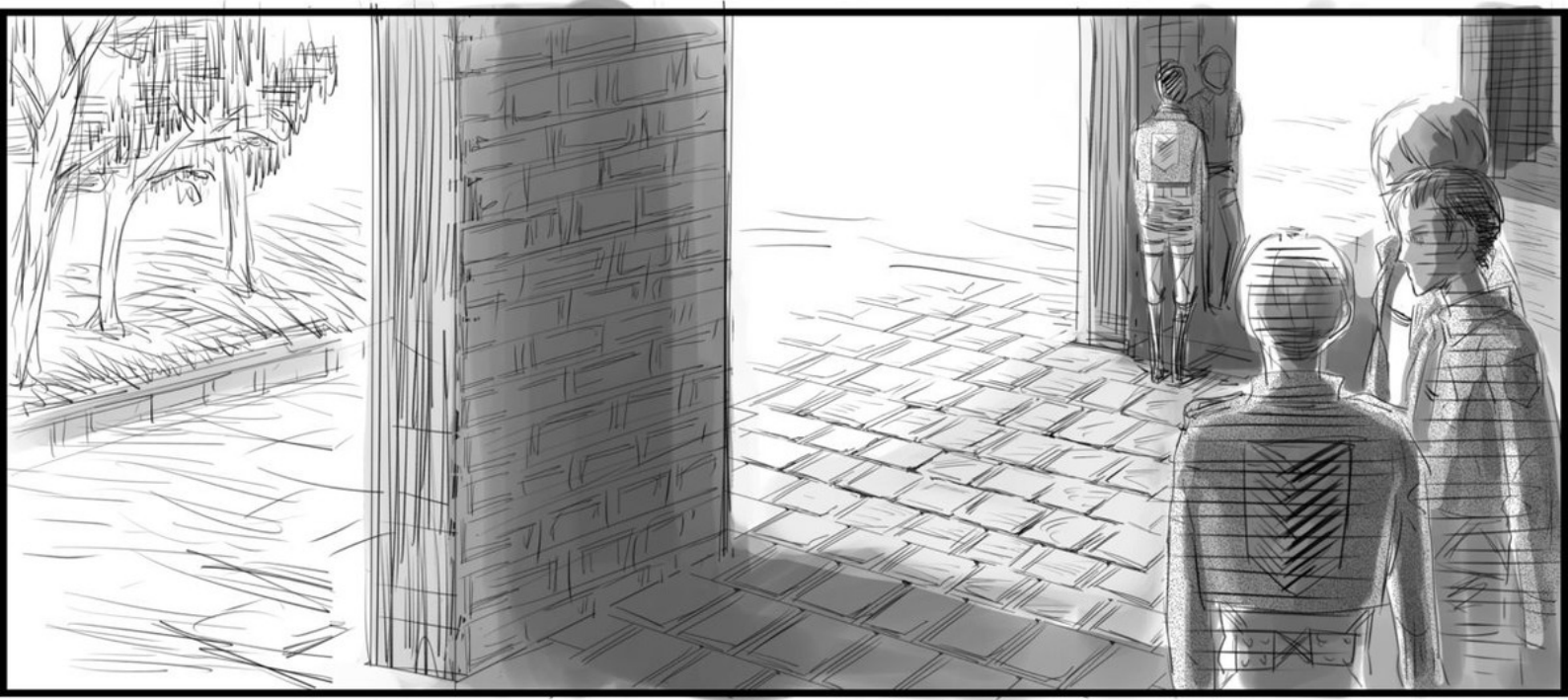
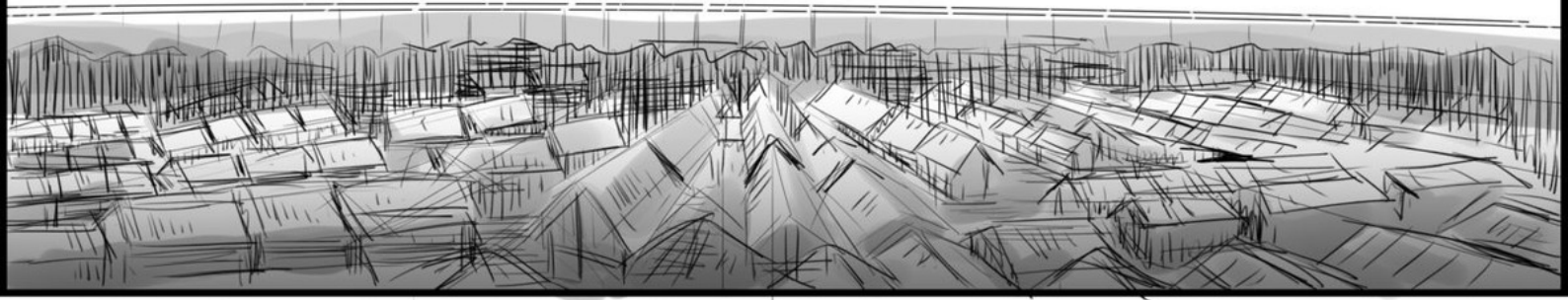
どうやら自分が
抱く側ではなく



抱かれる側に
同調していること









どうした
らしくないな

悪かった
何だ？



リヴァイ…

リヴァイ!!

…あ？



恋煩いなら
相談に乗るが？

…お前から
その手の冗談は
聞きたくねえな

お前に秋波を
送ってくる奴は
大勢いるだろう

知らねえよ

なんだ勿体ない
一度くらい抱いてやれ
思い出になるだろう



俺か？
やめておくよ

噂になったら
風紀の乱れを招きかねない



そう言うお前が
抱いてやれ

お前こそ、女も男も
選り取りみどり
だろう



俺は
男は抱かないんだ

冗談だ怒るな
それとな
リヴァイ

…それは
俺も同じだろうが
馬鹿にしがたって

ああ

…そうか



これは決して
愛などというものに
起因する行為ではない

群れの中での序列を
確認するための行為であり
それ以上でもそれ以下でもない

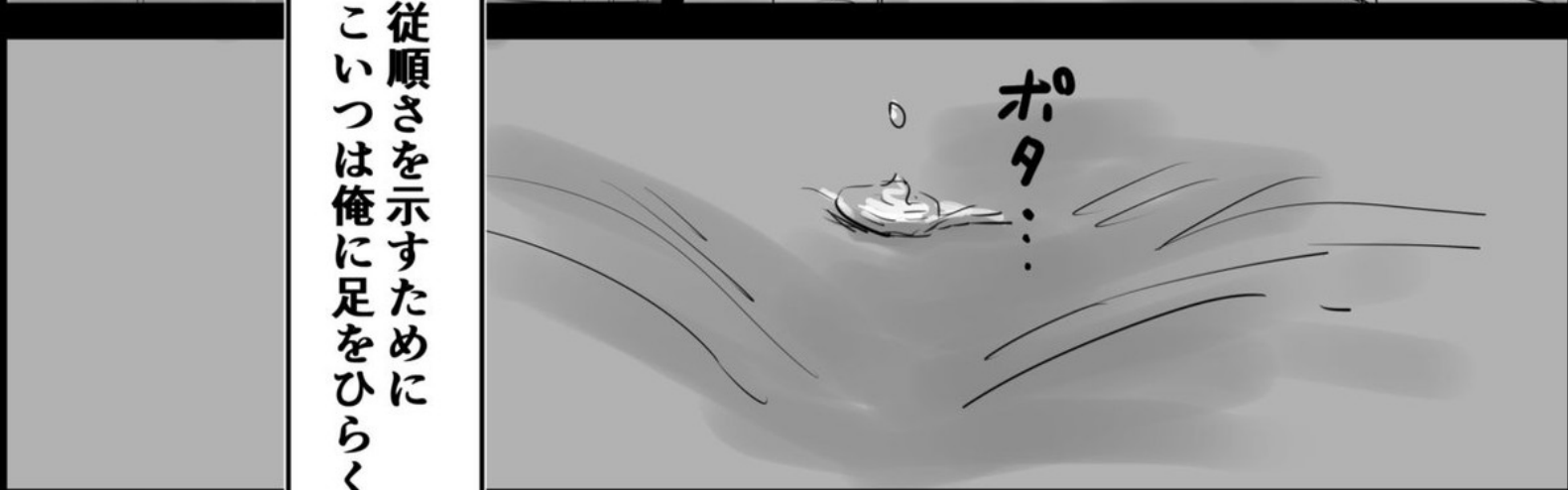


ああ…



兵長…
オレもう…

優位を示すために
俺はこいつを組み敷き



従順さを示すために
こいつは俺に足をひらく



兵長…?





いや、違う

ズツサ



…こっち向け

はっはい…



飢えを誤魔化そうとしている

俺はこいつを抱くことで



これは欺瞞だ

う…



身体は
問題ないか

はい



チャップ...



いえ
何も



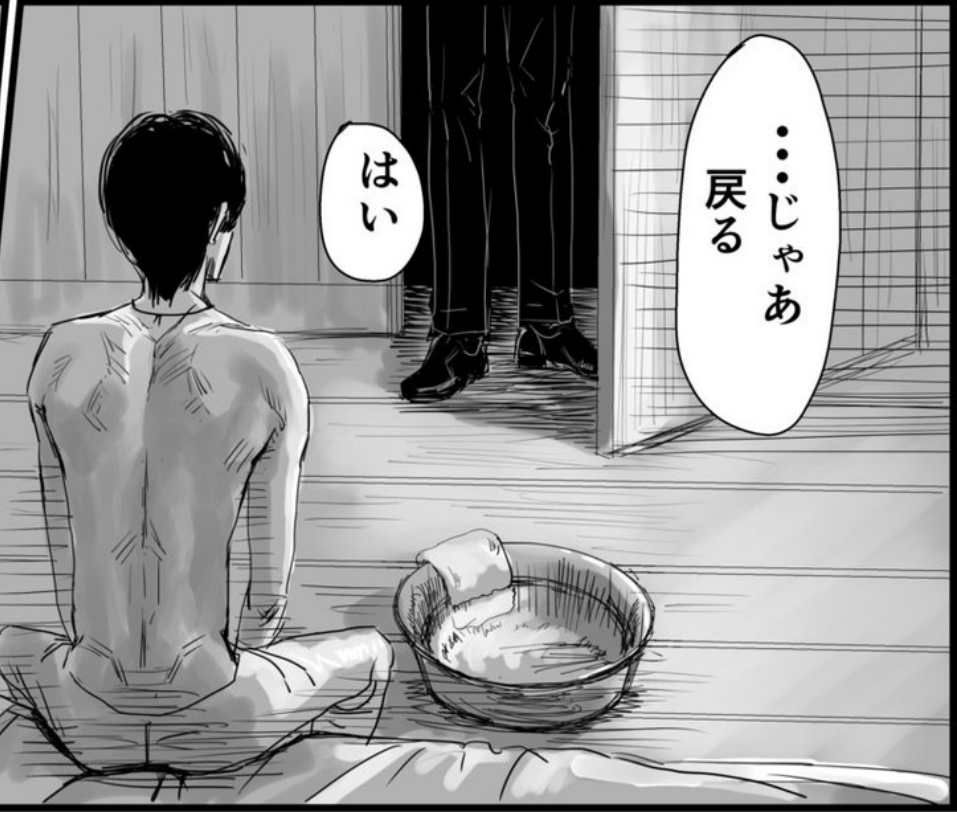
…他に何か

ギン



お休みなさい

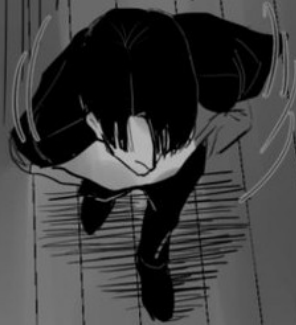
兵長



はい

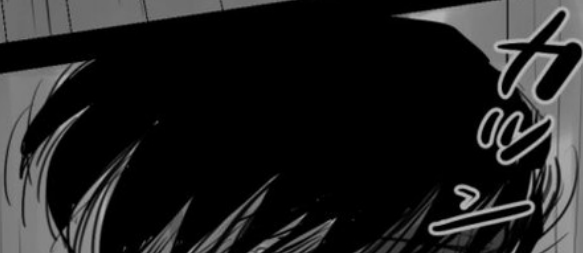
…じゃあ
戻る

カッ



カッ

我ながら とても
正気とは思えない



カッ

ギッ



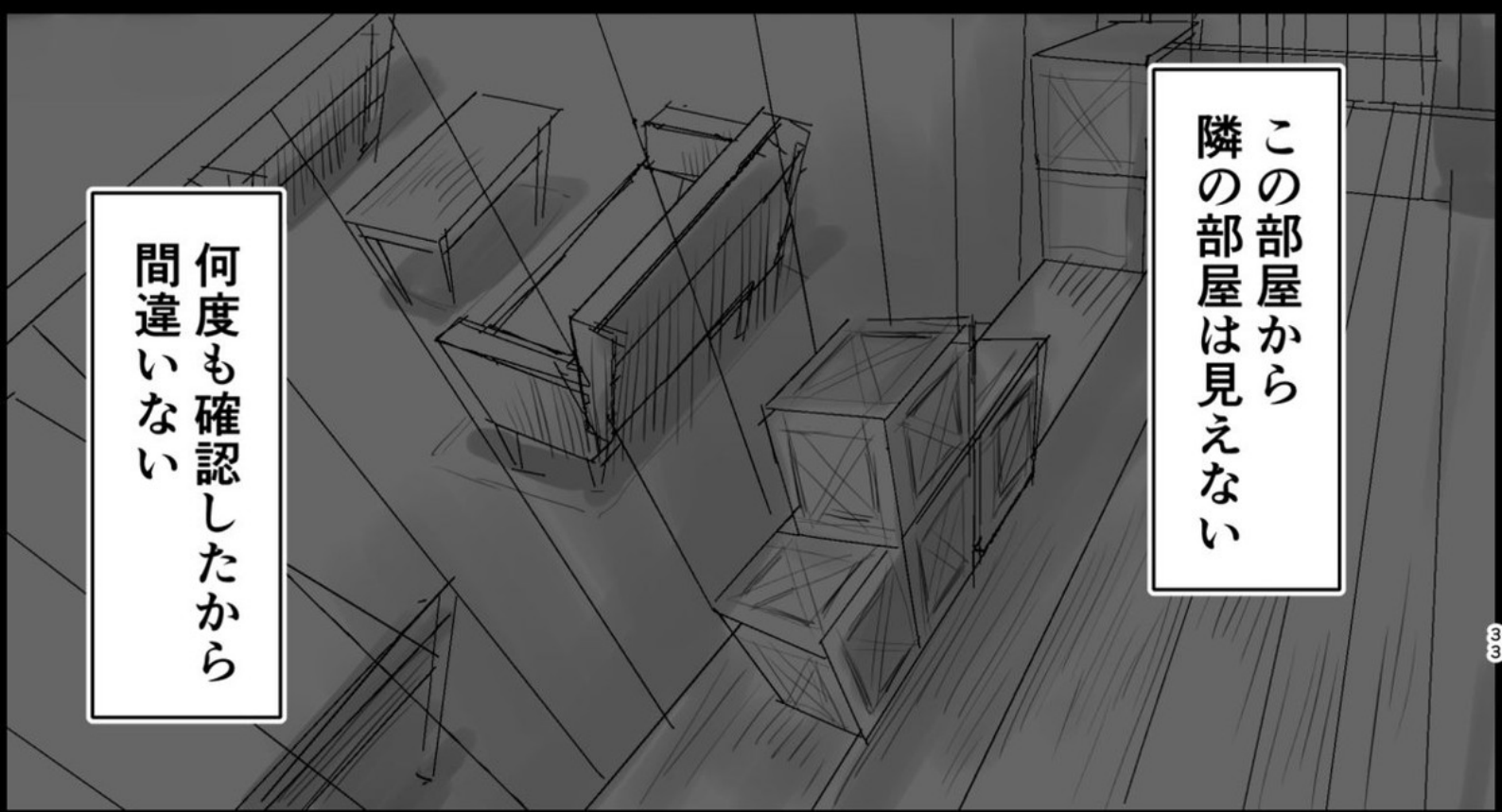
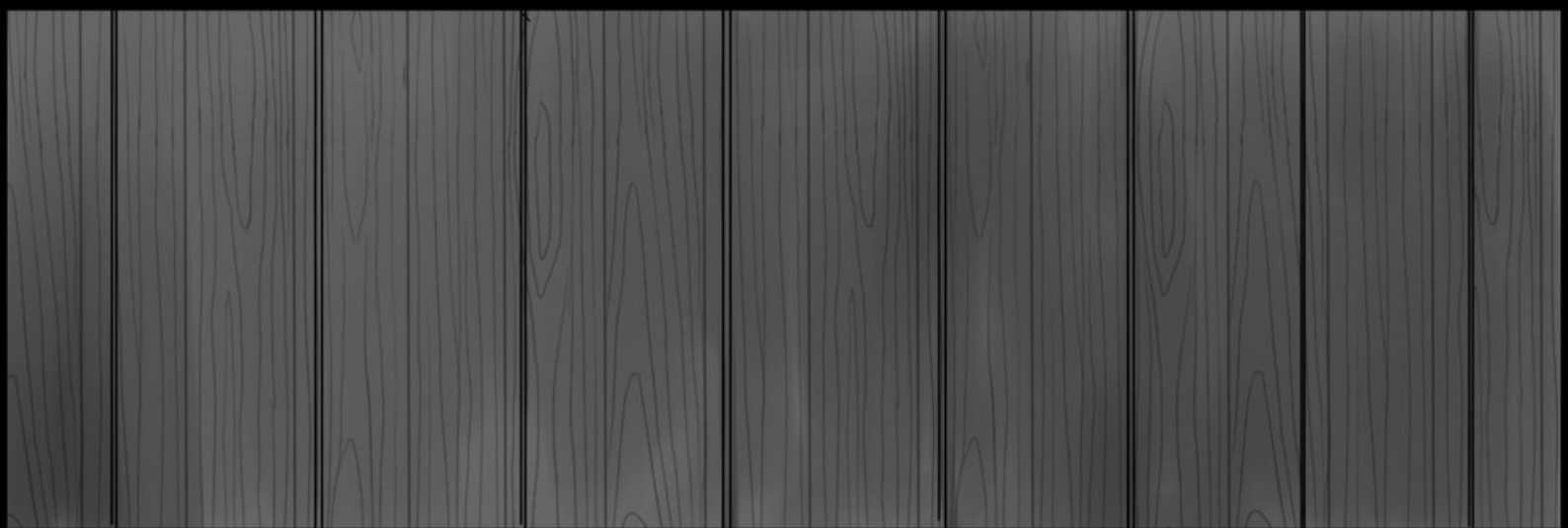
ピタ



このソファで







この部屋から
隣の部屋は見えない

何度も確認したから
間違いない

でも
もしかしたらという思いが消えない
あの男ならばと

気付かれたかったというのか
その先に何を望んでいるというのか

俺は
一体

ここで
何を
している

兵士長ともあろう者が

浅ましい姿だな
リヴァイ



……
うっ





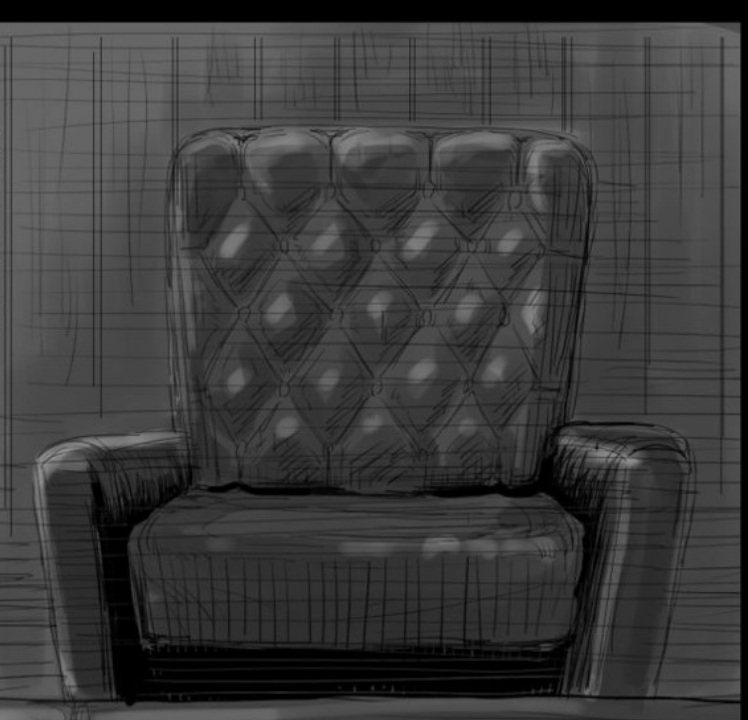
夜な夜な
人のセックスを覗いて
楽しいか



何を考えながら
覗いていた？



抱かれない…





揺さぶられて

あられもない
声をあげて



あの女たちのように

触られて



すべてを
お前に

支配されたい……ッ



ワルッ

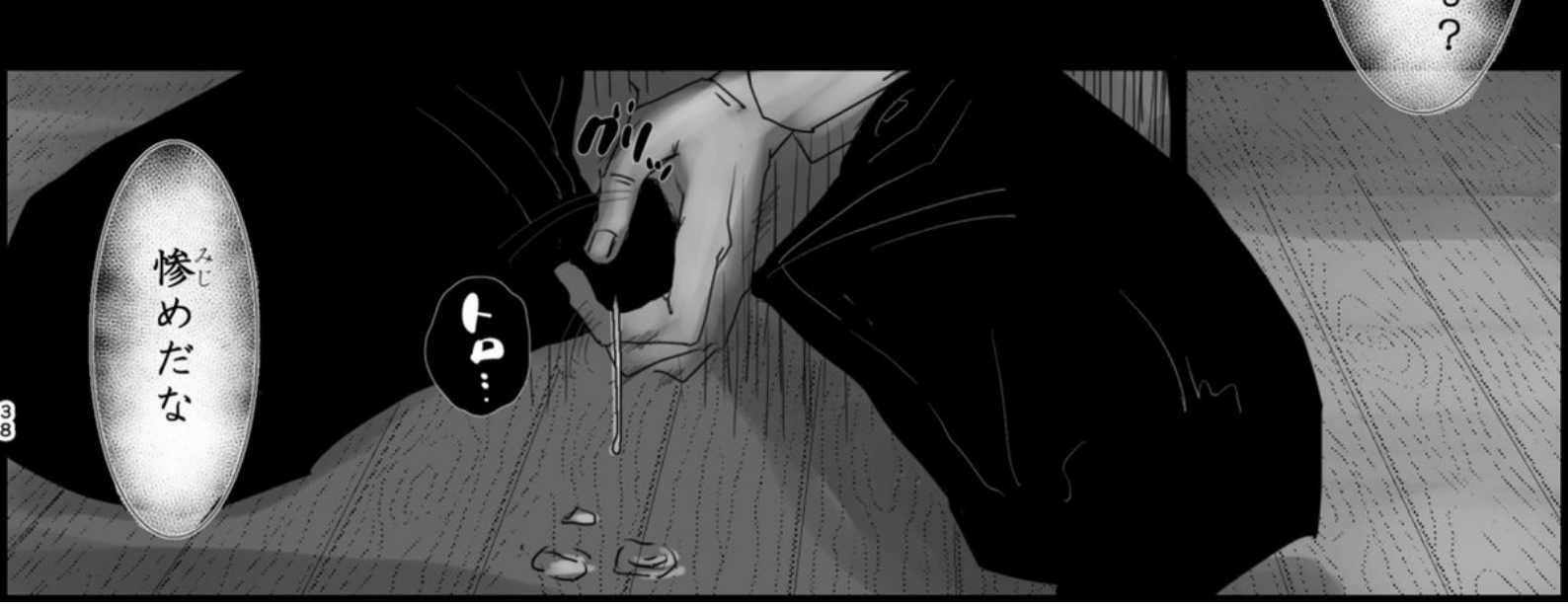
リアッ



俺は男は抱かないと言っただろう



自分だけは例外だとしても？ そんな訳ないだろう



惨めだな



そんなに抱かれないなら
彼に抱いてもらったらどうだ



うッ…

エレンに



フッ…

そもそもエレンが
お前に抱かれているのは
お前が命じたからだろう

エレンがそう
望んだから
ではない

お前が抱けと命じれば
エレンは従うだろう

スラリ



それなら
他に探せばいい



嫌だ…
嫌だ…



お前の望むように
抱いてくれる男など
いくらでも見つかるだろう

15の子供相手に
善がって泣くのが怖いか



嫌だ...
アアツ

エルヴィン
エルヴィンっ...



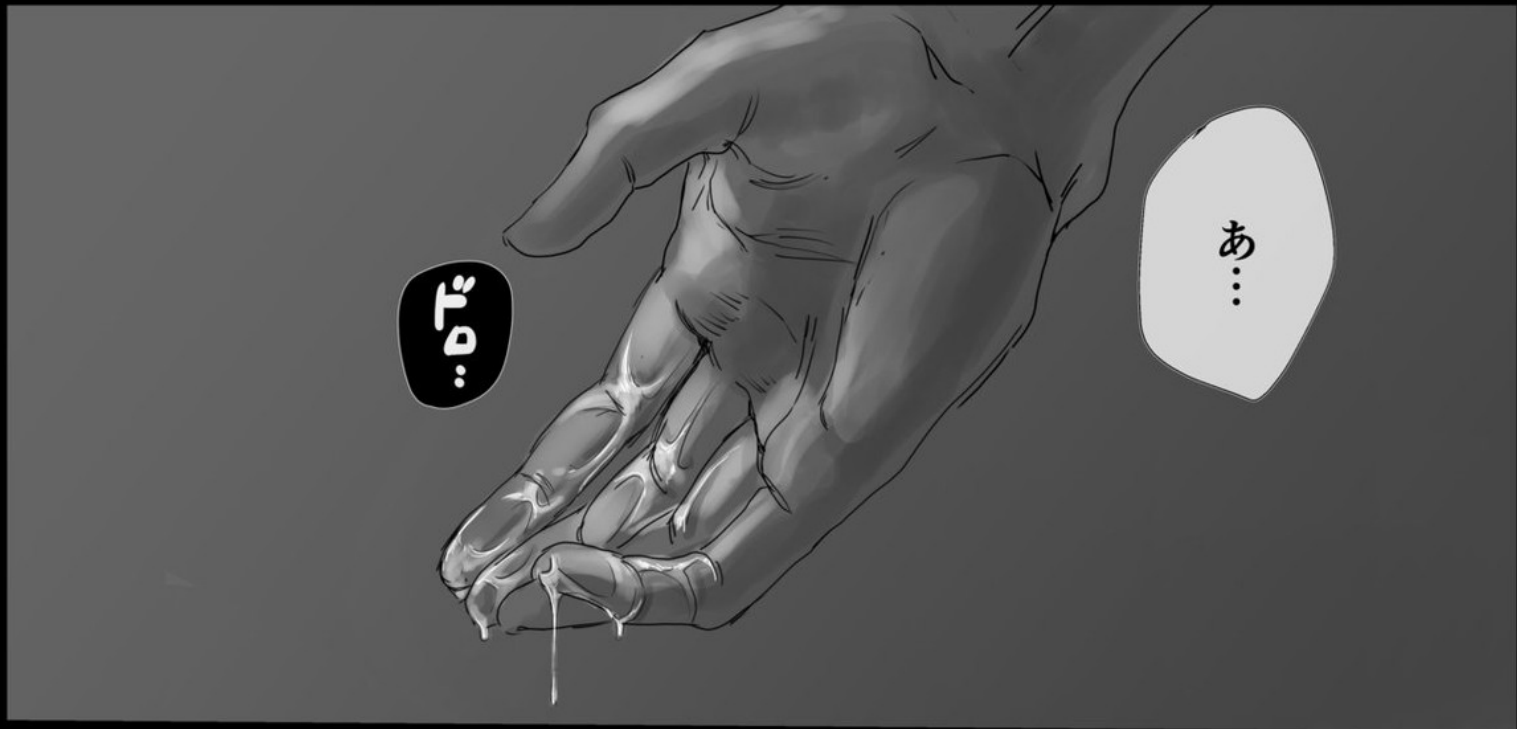
俺は

お前を
抱かない



あ...



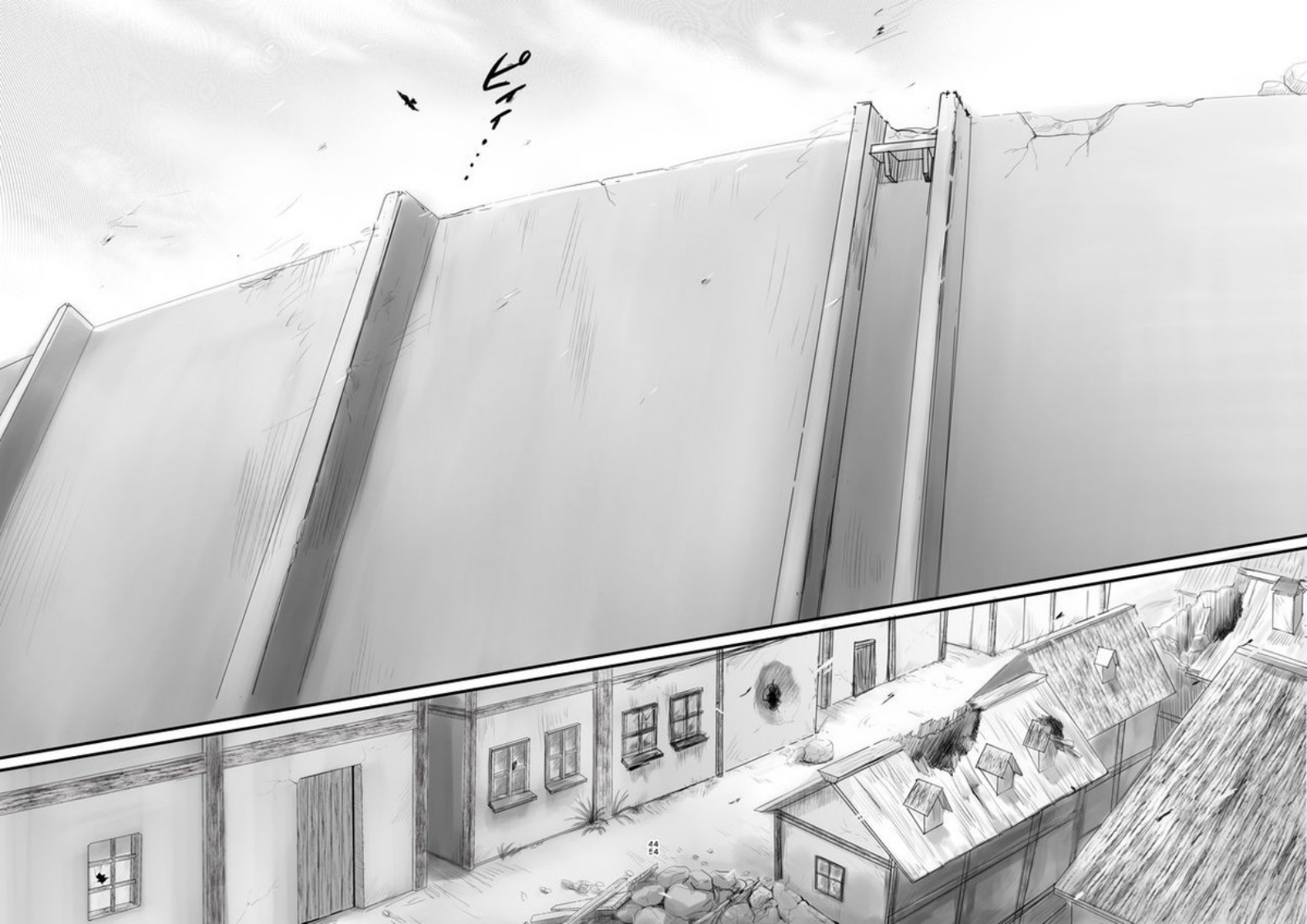


..67:

あ…



クソツ…



まずは生き残った
君たちに感謝と敬意を

死者を悼むのは後回しだ
今は今すべきことだけを
考えよう

グイ...

とめ

これから
どうしようか



まずは
現況を把握したい

エレンとフロック、
ジャンは
私と斥候班として
付近を搜索
生き残りがいれば
救助する

ミカサとコニーは
アルミンとサシャを頼む
壁上に安全な場所を確保し
作戦拠点を作ってくれ

リヴァイは
どこか静かな場所に
エルヴィンを

いや

俺は斥候にまわる
ジャン、フロック
エルヴィンを頼む





でも…
オレ、知ってて

特別な
関係だと

兵長と団長が
その…

…違う

死線は何度も
一緒にくぐった

そう言う意味では
特別だが

それだけだ

俺とエルヴィンとの
間には

何も

なかった



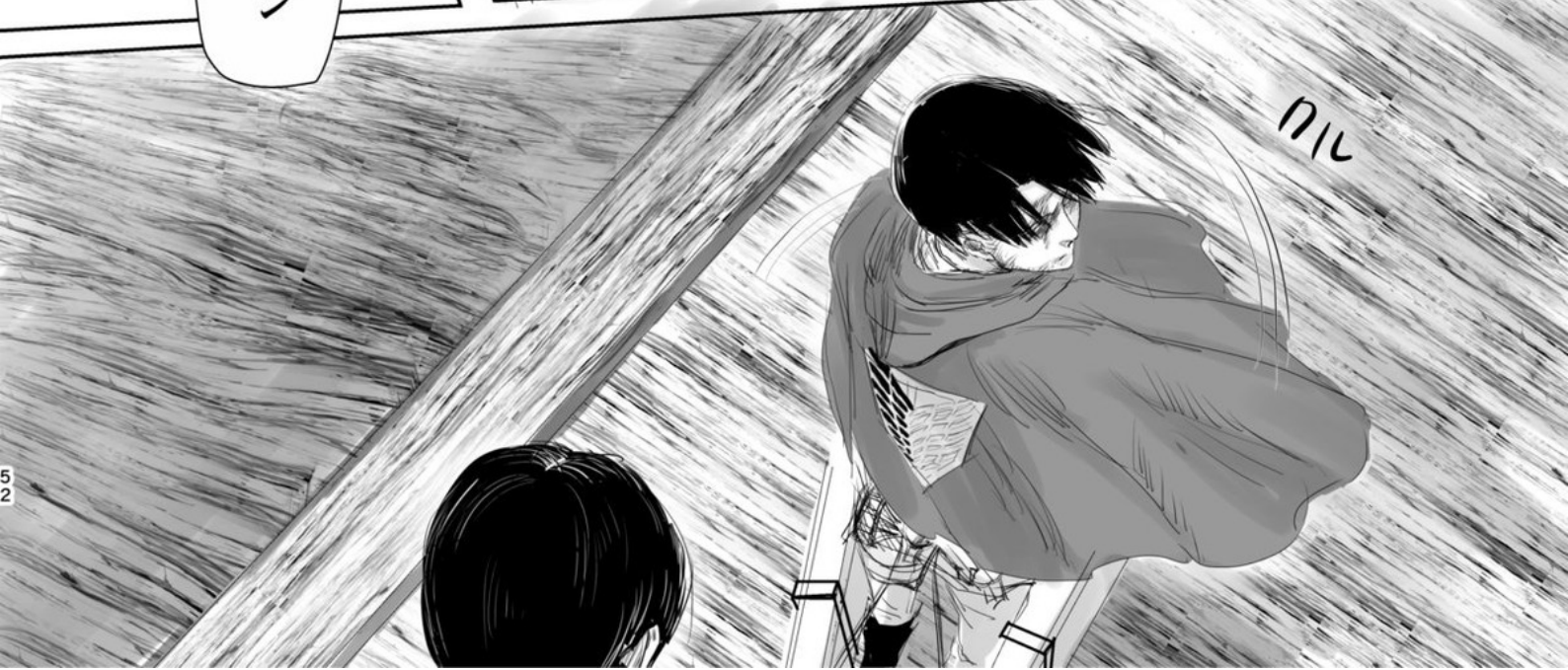
まだ日が高え…
上手くやれば
今日中に
帰還できるかもな

…はい



…

…エレン



エル



兵長？

帰還したら
俺の部屋に來い



今日は
お前が俺を……



エレン



え...?



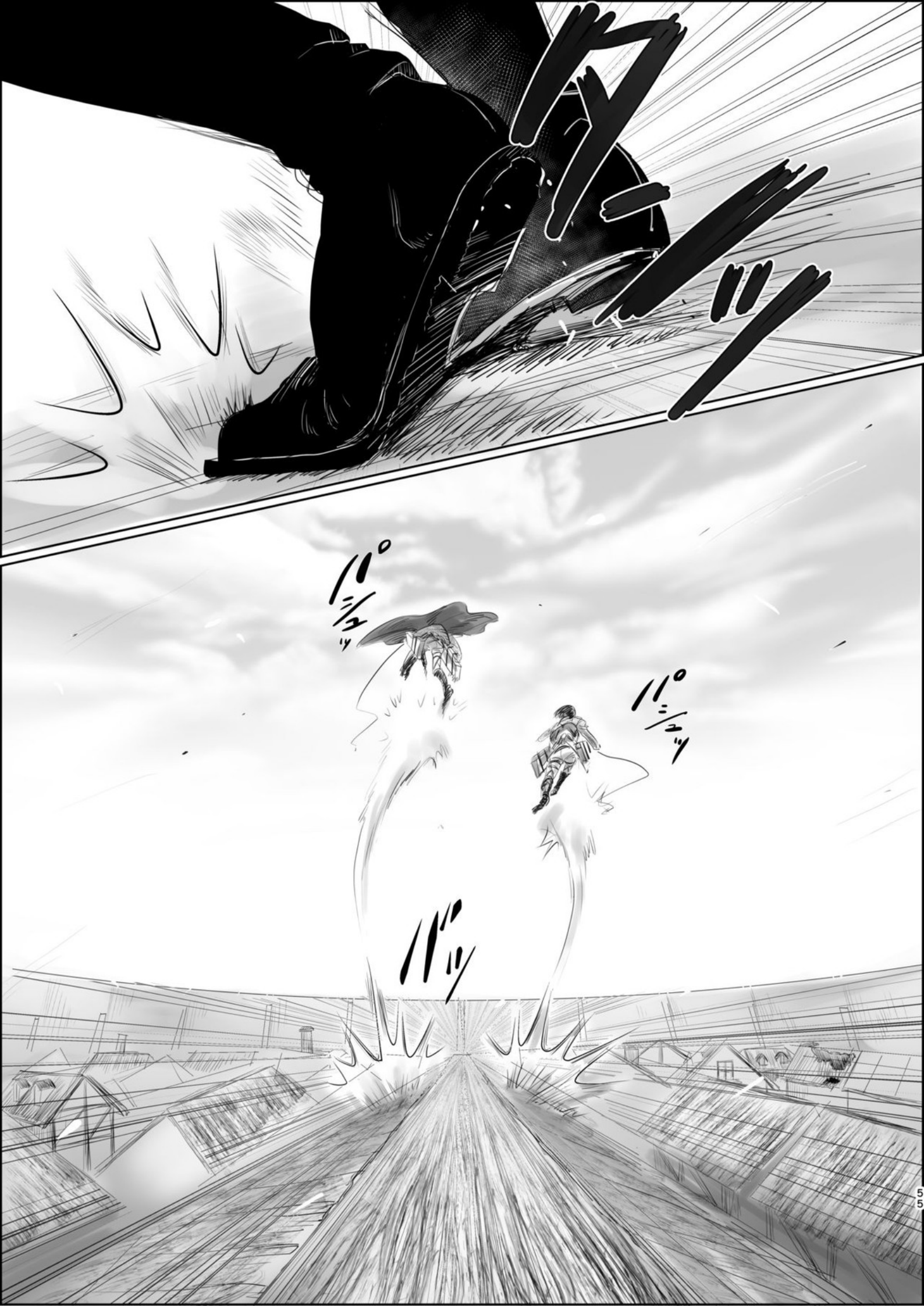
うわ

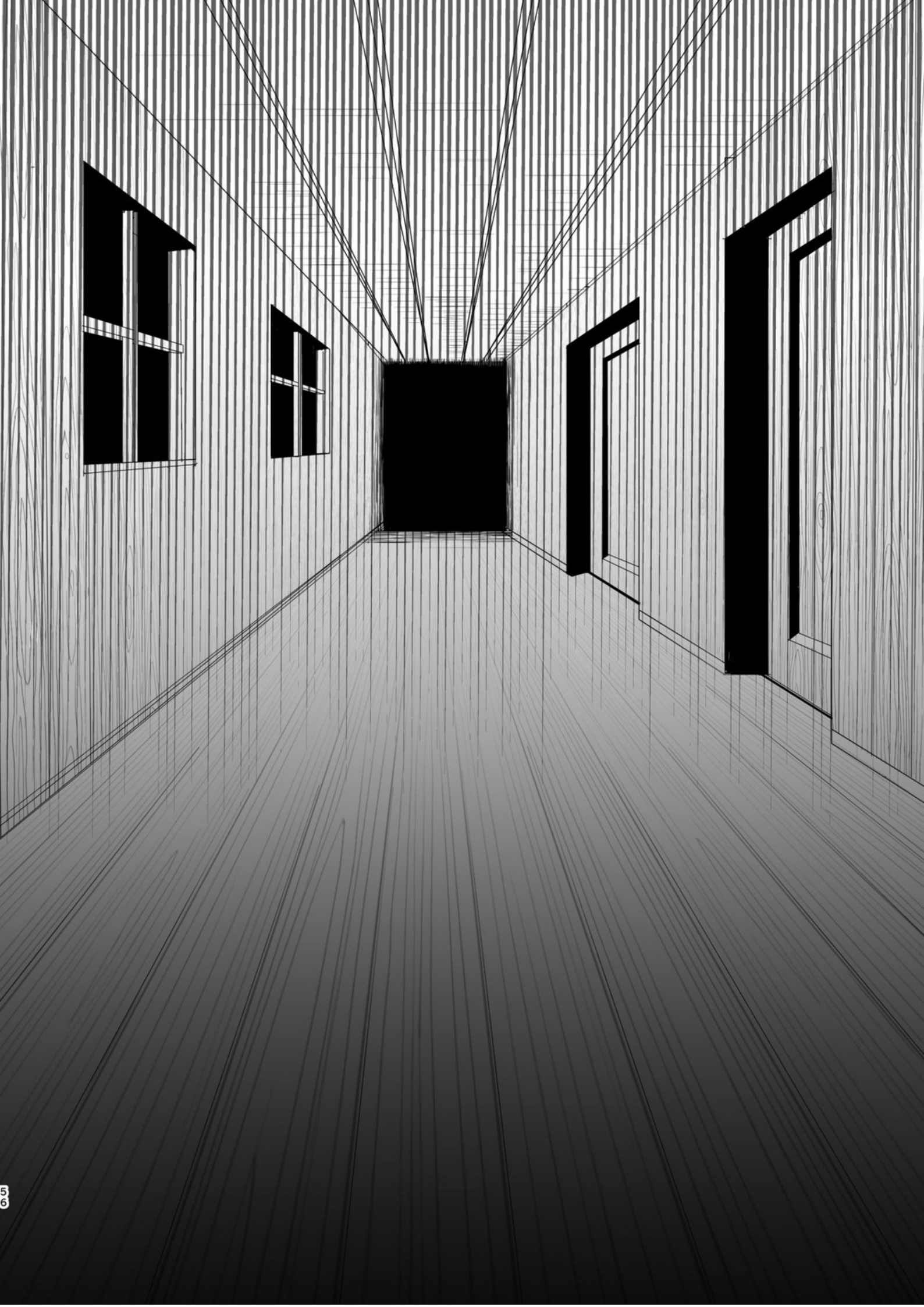
グッ
グッ



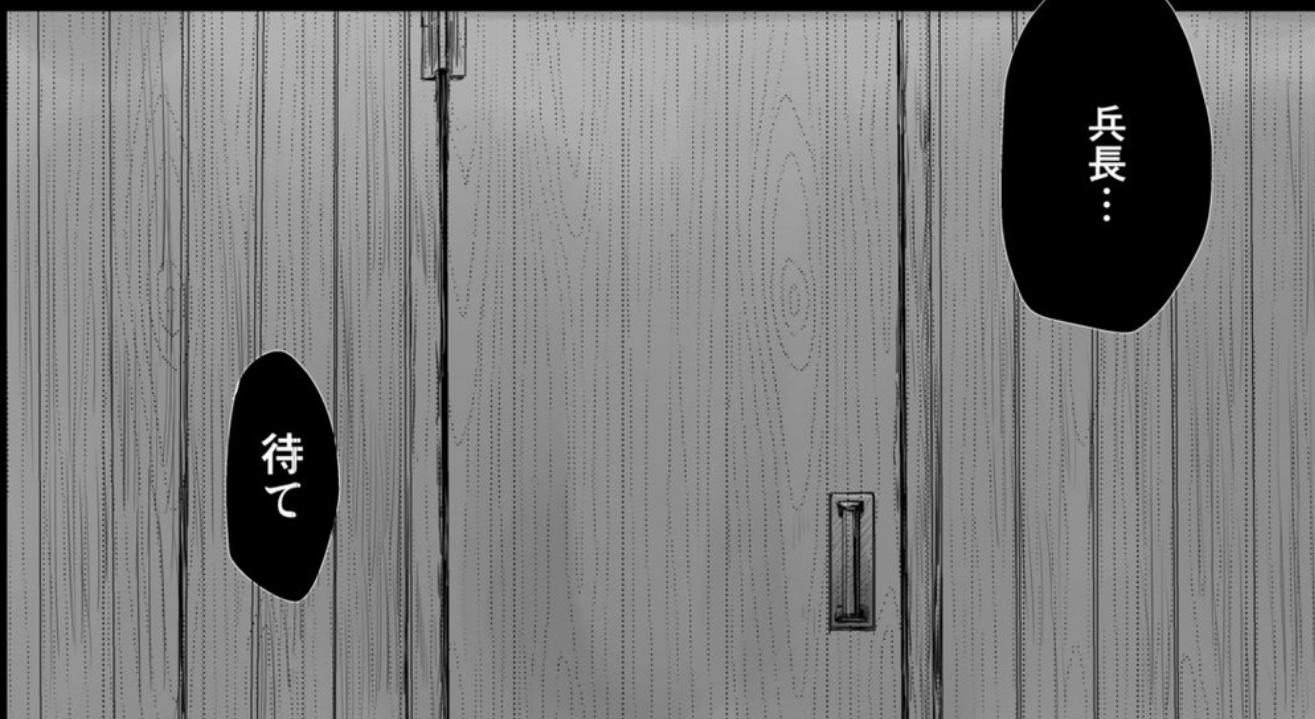
…はい

行くぞ



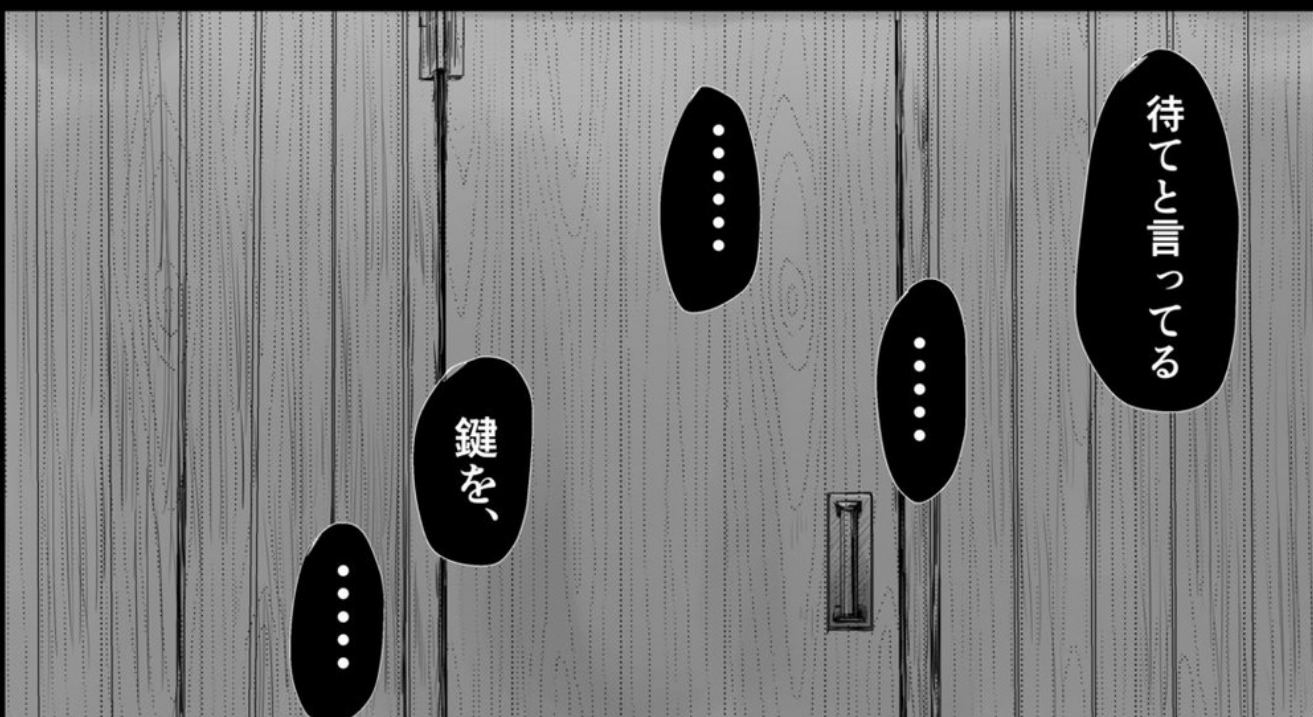






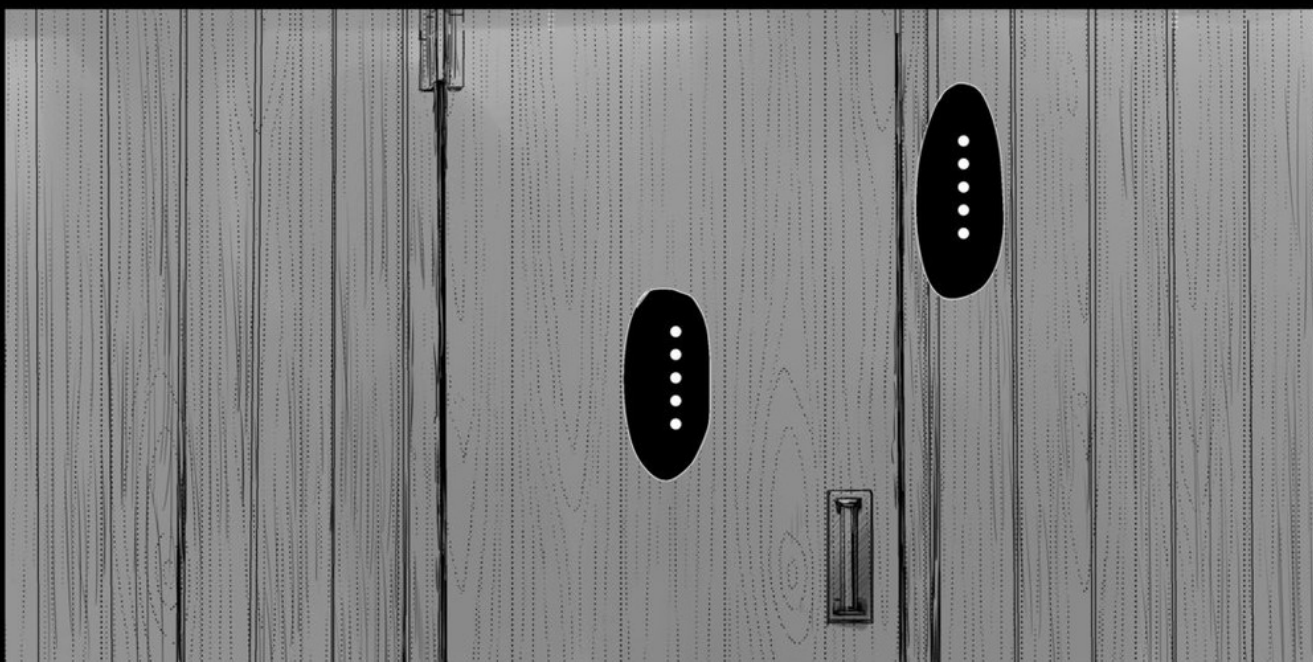


おい、待て



待てと言ってる

鍵を、





アイ



アイ
アイ
...



アイ
アイ
...



開いてるよ

入って



コン




悪いね

すぐ終わるから
座っててくれるかい

死人に口

無し
— 或いは生者の沈黙 —






すまない
待たせたね

私が14代団長
ハンジ・ゾエだ

今日はよろしく



君が先に送ってくれた
記事の草案を読んだよ

とても良く調べてある
それこそ私が知らなかった様なことまで



歴史書には残らない
彼の人としての側面か…
なるほど



これ以上
何が知りたい？

ああ…なるほど



浮いた話は
聞かなかつたけど
もてたんじゃないかな
彼は

女は誰だつて
英雄に抱かれたい
ものさ



同じ職場で面倒はごめんさ

ノー・コメント

私の話はそれくらいに
しておいてくれ



私
ないね？



彼の話に戻ろう
そうだねえ…彼は

ギョッ

オイハンジ
この書類だが…



ああ悪かった
来客だったか
出直す

いやいいよ
この間話してた
出版社の取材だ



あ？

お前の好きに書けばいい
俺が何と言おうと
皆信じたいようにしか
信じないんだらう

ノー・コメント

本当のところは
エルヴィンの墓はかの中だ

さあ？
どうだろうな

俺も墓の中まで
持っていくつもりだ



ちよつと早いけど…



まあいいか

どうせ
部屋で仕事してんだろ



そ
し
て

彼
は



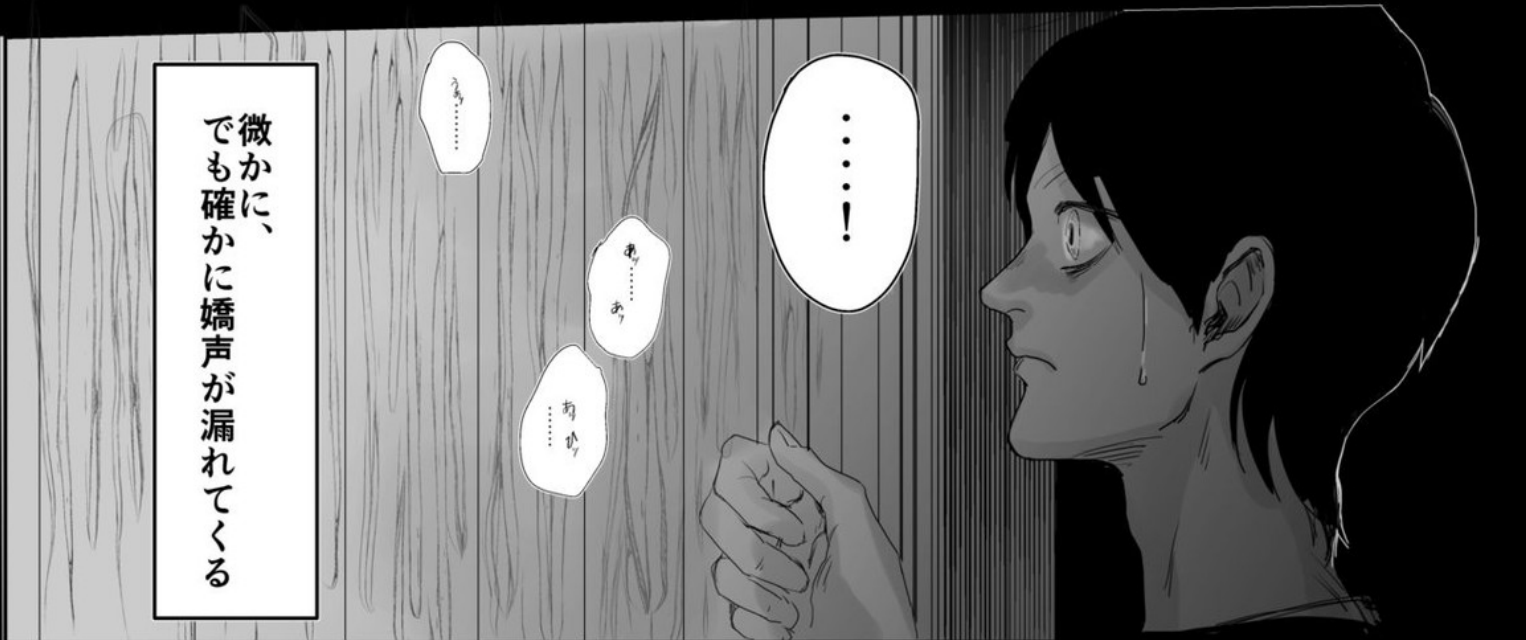


…この瞬間だけは
慣れねえな

…よし

!

ピタ



……!

微かに、
でも確かに嬌声が漏れてくる

あ……

あ……あ

あ……あ



誰か来てるじゃん…

予定変わったなら
言っといてくれよな…
戻ろ…

……

くら



兵長の声に似てる

でもあの人
あの時声出さないしな

ギョッ

ましてやこんな

抱かれてるみたいいな声…

ガッ



時間：
過ぎちまったな

先客さん
まだいるけど
もう声しなくなったし
いいかな…

まあ
帰されるなら
それでいいや

コン
コン

エレンです

入れ



あれ…？

もうすぐ終わる
待っつけ



誰も来ていないが



あの：誰か来てたんじゃ？

あ？



じゃああの声は

……あつ





は

あッ

あッ

ググ



あッ

ンッ

ンッ

あの声を

この人が

にわかには信じがたい

アッ

アッ



押し倒して

突き入れて

揺さぶったら



この人が今俺にしているように

あッ

あッ

ひあッ



あッ
そこッ
あッ
あッ
ンッ
ヤッ

ひッ
あッ

ギョッ
ギョッ
あッ

この人は
どうなるんだろう

さっきみたいな声をあげて

啜り泣いて赦しを乞うんだろうか





兵長
お願いが…

見^みたい